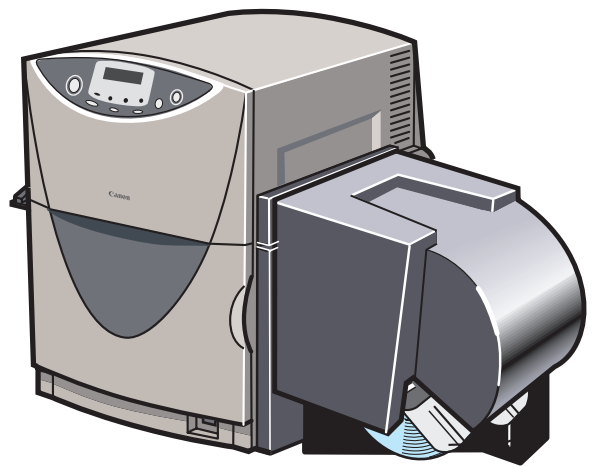
Canon

LX 760/LX 740
LX 760RF

COLOR LABEL PRINTER

START GUIDE
スタートガイド

ご使用前に必ずこのスタートガイドをお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

ガイドと CD-ROM の使いかた

スタートガイド（本書）

本製品を初めてお使いになるときは必ずお読みください。
スタートガイドは、本製品を安全にお使いいただくための注意事項や、プリンタを使用するまでに必要な準備（ソフトウェアのインストール方法など）について説明しています。

プリンタソフトウェア（同梱の CD-ROM）

プリンタドライバ、ユーザーズガイドが収録されています。

■プリンタドライバ

本製品をWindows Vista/Windows XP/Windows 2000で使用するためのプリンタドライバ、および付属ソフトウェアです。
プリンタドライバのインストール方法については、本書をお読みください。

■ユーザーズガイド

本製品の具体的な操作方法を説明した電子マニュアルです。
基本的な印刷手順、メンテナンスの方法、困ったときの対処方法、そして、プリンタ本体やプリンタドライバに関するすべての機能を説明しています。
目次および索引から、目的の項目を表示させることができます。
ユーザーズガイドをご覧になるには Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。
お使いのコンピュータに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールを行ってください。

PDF ファイルのユーザーズガイドは以下の環境でご覧になれます。

- アプリケーションソフト........Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader
- ハードディスク空き容量........ 5MB 以上（ハードディスクにコピーする場合）

■ヘルプ機能

本製品では、スタートガイドやユーザーズガイドのほかにも、プリンタドライバの操作中にヘルプ機能によってプリンタの機能や操作、困ったときの対処方法などを見ることができます。
ヘルプ機能は、プリンタドライバの画面にある［ヘルプ］（またはメニューの［ヘルプ］）でご利用になれます。

目次

目次

はじめに

このたびは、カラーラベルプリンタ LX 760/LX 740/LX 760RF をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品の機能を十分にご理解いただき、効果的にご利用いただくため、ご使用になる前に本書をひととおりお読みください。
本書では、本製品をご活用いただくための情報が説明されています。

オンライン登録について

ユーザー登録及びアンケートへのご協力をお願いいたします。登録されますと、新製品やアップグレードについてご案内させていただきます。
http://cweb.canon.jp/cardprinter/purchase.html

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。

警 告　取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注 意　取り扱いを誤った場合に、障害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

禁 止　取り扱いを誤った場合に、製品の故障や損傷、品質の低下が発生する恐れのある禁止事項が書かれています。快適に使用していただくために、必ずこの禁止事項をお守りください。

MEMO　操作の参考になることや補足説明が書かれています。
お読みになることをお奨めします。

操作の手順に対する補足説明が書かれています。
操作の参考にしてください。

掲載画面およびイラストについて

- 本書では、プリンタドライバの設定画面およびイラストは原則として LX 760 プリンタを Windows 2000 の環境で使用する例を記載しています。基本的に本プリンタドライバの画面の表示内容や操作のしかたは、Windows Vista、Windows XP、LX 740 プリンタおよび LX 760RF プリンタでも同様です。
- 操作パネルのキー（ボタン）は、［　］キーと表記しています。
  例；［節電］キー

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の登録商標または商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobat Reader、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows Vista® 日本語版を Windows Vista と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft® Windows® を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律
　刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
　通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条
　等

- 本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本装置および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本装置および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、事務所等で使用される装置ですが、電波障害規制（VCCI）では、家庭環境でも使用でき得る規制値を満足しています。

国際エネルギースタープログラムについて

energy ENERGY STAR

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、参加各国の間で統一されています。

通信設備を有する機器のご利用にあたって（LX 760RF のみ）

本機は、一般利用可能な ISM 帯域である 13.56MHz の電波を利用した通信設備を有しているプリンタです。そのため、使用する用途・場所によっては混信が発生することがあります。この混信による影響を少なくするために、導入に際しては相互に事前に確認されることをお願いします。また、電波天文や医療機器等に影響を与える恐れもあり、このような環境での使用については特に注意してください。

本機は、日本の電波法で認可された型式指定取得品を組み込んでいるため、高周波利用設備の設置許可手続きが不要となります。

リーダ / ライタモジュール型式　：TR3-C201
アンテナ型式　：TR3-CA001
指定番号　：第 FC-02002 号

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

心臓ペースメーカをご利用の方へ（LX 760RF のみ）

警　告

● 本機からは微弱な電波が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。本製品のご利用にあたっては、医師にご相談ください。

保管・設置場所について

設置スペースは十分におとりください。

PHS開放時の高さ

490mm

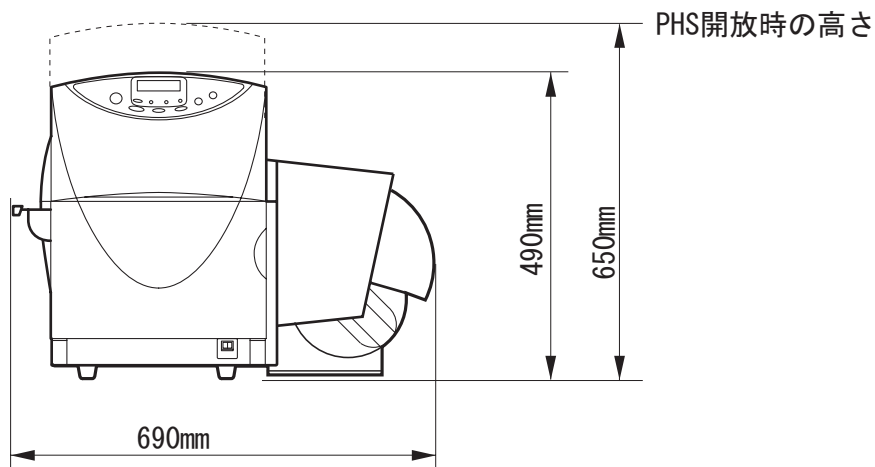
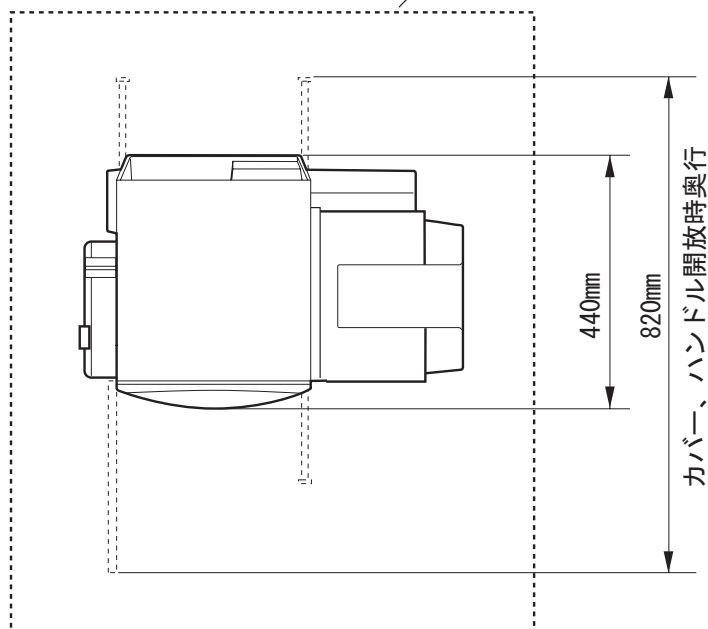
650mm

690mm

設置スペースを十分おとりください

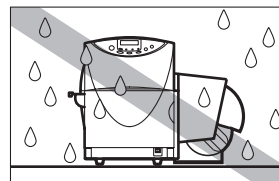
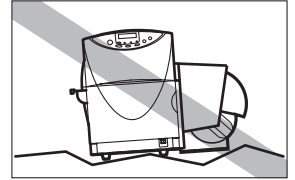
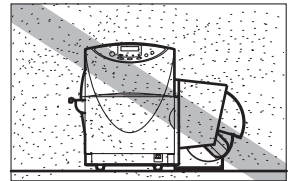
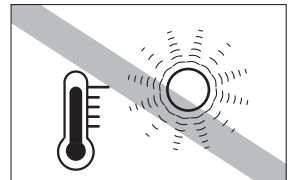
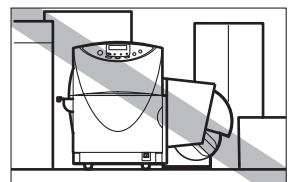
440mm

820mm

カバー、ハンドル開放時奥行

警告

- 本機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などが入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

注意

- 次のような場所でのご使用は避けてください。
  - 潮風が当たる場所や湿気の多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。また、部屋を急激に暖めた場合や、暖かい部屋へ本機を移動した場合、内部に水滴（結露）が生じることがあります。この場合は、一時間以上放置して周囲の温度や湿度に慣らしてから使用してください。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。また、本機の上に重いものをのせないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因となることがあります。

- ホコリの多い場所や潮風が当たるなど塩分の多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。また、水道の蛇口付近や水気のある場所に置かないでください。感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所やエアコンの側、車の中などのように、温度変化の激しい場所には置かないでください。火災・故障の原因となることがあります。

- 指定された温度・湿度で使用してください。暑すぎたり寒すぎたりすると本機が正常に動作しないことがあります。
  設置環境:温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%(ただし結露なきこと)
- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤作動や故障の原因となることがあります。
- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。また、いつでも電源プラグを抜けるように、コンセントの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

電源および電源コードについて

警告

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 延長コードは加熱・発火の危険があるので使わないでください。

● タコ足配線はしないでください。火災・加熱の原因となります。
● 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災・感電の原因となります。
● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱させたり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）場合は、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
● 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
● 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因となります。
● 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

● アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。

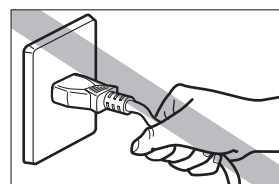
アース線を接続してよいもの

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D 種）が行われているアース端子

アース線を接続してはいけないもの

- 水道管は配管の途中でプラスティックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
- ガス管はガス爆発や火災の原因になります。
- 電話線のアースや避雷針は落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因となります。

注 意

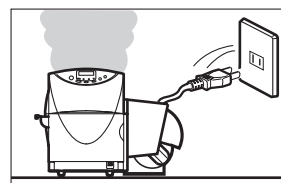
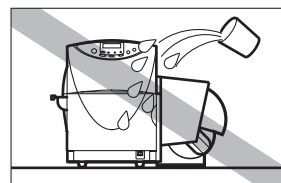
● 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて火災・感電の原因となります。

- 長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- いつでも電源プラグを抜けるように、電源プラグの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。
- アース線を接続してください。アース線を接続しないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因となることがあります。
- 指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、接続するコンセントの電源容量に十分余裕があることを確認してください。火災・感電・故障の原因となります。
  電源電圧：AC100V　　電源周波数：50/60Hz
  消費電力：LX 760/LX 740 約 120W（最大）
  　　　　　LX 760RF 約 140W（最大）
  スリープ状態時：約 9W

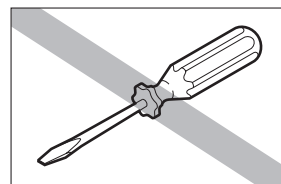
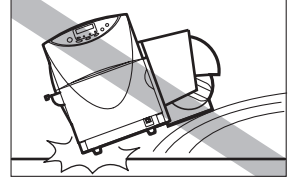
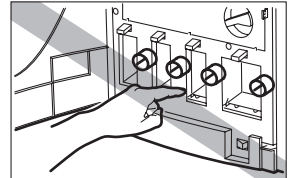
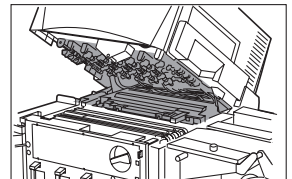
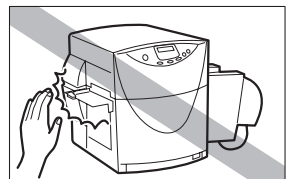
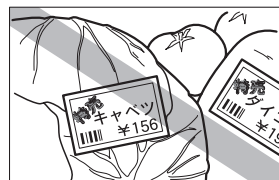
禁　止

- 電源を切るときは、本機が停止し、スリープ状態にしてからメイン電源スイッチをオフにしてください。
- 頻繁に電源スイッチの入／切を繰り返さないでください。故障の原因となります。またメイン電源スイッチを切った場合には、5 秒以上の間隔をおいてからスイッチを入れてください。

取り扱いについて

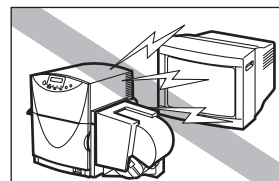
警 告

- 大量のインク漏れを発見した場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本機に水や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。万一、内部にこれらの液体が入った場合は、まず、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してお買い上げの販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- 本機を清掃するときは、水を含ませて硬く絞った布で汚れを落とした後、から拭きしてください。アルコール、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

注 意

- 本機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一、異物が本機の内部に入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

- 万一、本機を落としたり、破損した場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

- 本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本体内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。
- 本機のカバーは外さないでください。感電の恐れがあります。
- 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがや故障の原因となります。
- インクカートリッジ挿入部の奥には針部があり危険です。指を入れたりしないでください。けがや故障の原因となります。

- プリントヘッド周辺（図のグレーの部分）に手を触れないように注意してください。故障やけがの原因となります。

- 電源コードやケーブル、本体開口部、本体内部のギア・ベルト・ローラ・電気部品に子供が触れないように注意してください。けがや故障の原因となります。
- ラベルカッターに手や顔をぶつけないように注意してください。けがの原因となります。

● 本機で印刷したラベルは、くだもの、野菜などの食品に直接貼らないようにしてください。食品などに貼る場合はラップ等の上に貼ってください。

● オプションのオートカッターを装着した場合、オートカッターが作動しているときには、オートカッターに手を触れないでください。けがや故障の原因になります。

禁止

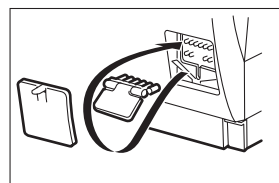
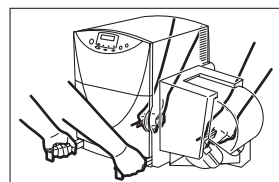
● 動作中に前ドアを開けたり、電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。故障の原因となります。
● 印刷中にメイン電源スイッチをオフにしないでください。プリントヘッドの保護動作が正常に行われず、故障の原因となります。またインクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
● PHS ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また PHS ユニットはゆっくりと開閉してください。
● RFID タグについては、用紙を折り曲げたり、強い力で押さえつけたり、水などをこぼしたりしないでください。RFID データの読み書きが正常にできなくなることがあります。
● テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の強いものの近くで使用しないでください。誤動作することがあります。また、テレビやラジオの近くで使用すると、電波受信を妨害することがあります。

● 印刷したラベルやインクは、紫外線やオゾンにより褪色する場合があります。

移動時の注意について

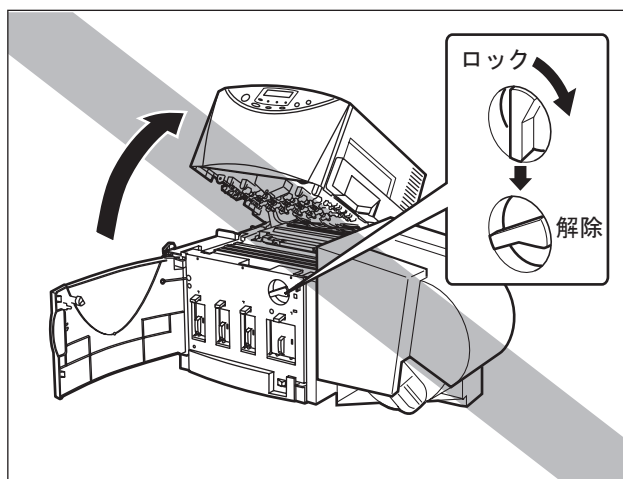
警告

● 長距離の輸送や振動の伴う輸送（自動車等）を行うときは、事前に販売店にご相談ください。必要な処置を行わずに輸送による振動、衝撃などを与えますと、機械に損傷を与え、火災・故障の原因となります。

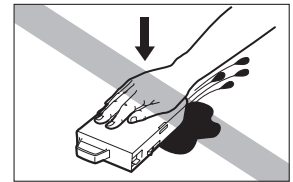
注 意

- 建物内で本機を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルをすべて外したことを確認の上、行ってください。
- 本機を移動または輸送するときは、本体背面にあるサブカバーを開けて、内部にあるキャップを上側の穴にしっかりと差し込んでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- 本機は約 34Kg あります。本体底部に収納されている 4 つのハンドルを引き出し、必ず 2 人以上で前後からハンドルを持って腰などを痛めないように注意してください。また、他の場所を持つと破損したり、不安定なため落としたりしてけがの原因になります。
- 本機は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本体内にこぼれると、火災・感電・故障の原因となります。
- 本機を移動または輸送するときは、インクカートリッジを取り出す必要はありません。移動または輸送する前に取り出してしまうと、インクカートリッジ挿入部の奥の針部からインクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

禁 止

- PHS ユニットオープンハンドルを解除した状態で、本機を移動または輸送しないでください。プリントヘッドの損傷の原因となります。

ロック
解除

インクカートリッジについて

注 意

- 保管の際は子供の手の届かない場所に保管してください。誤飲等の事故につながります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
  - インクが目に入った場合は、直ぐに多量の流水で洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
  - インクが皮膚についた場合は、水と石けんでよく洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
- インクカートリッジを強い力で押さえたり、落としたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- 内部にはインクが入っていますので、絶対に分解したり改造したりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

禁 止

- インクカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。部材の消耗を早める原因となります。

同梱品を確認する

次のものが揃っているか確認してください。

●プリンタ本体

●スタートガイド（本書）

●インクカートリッジ *

イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (Bk)

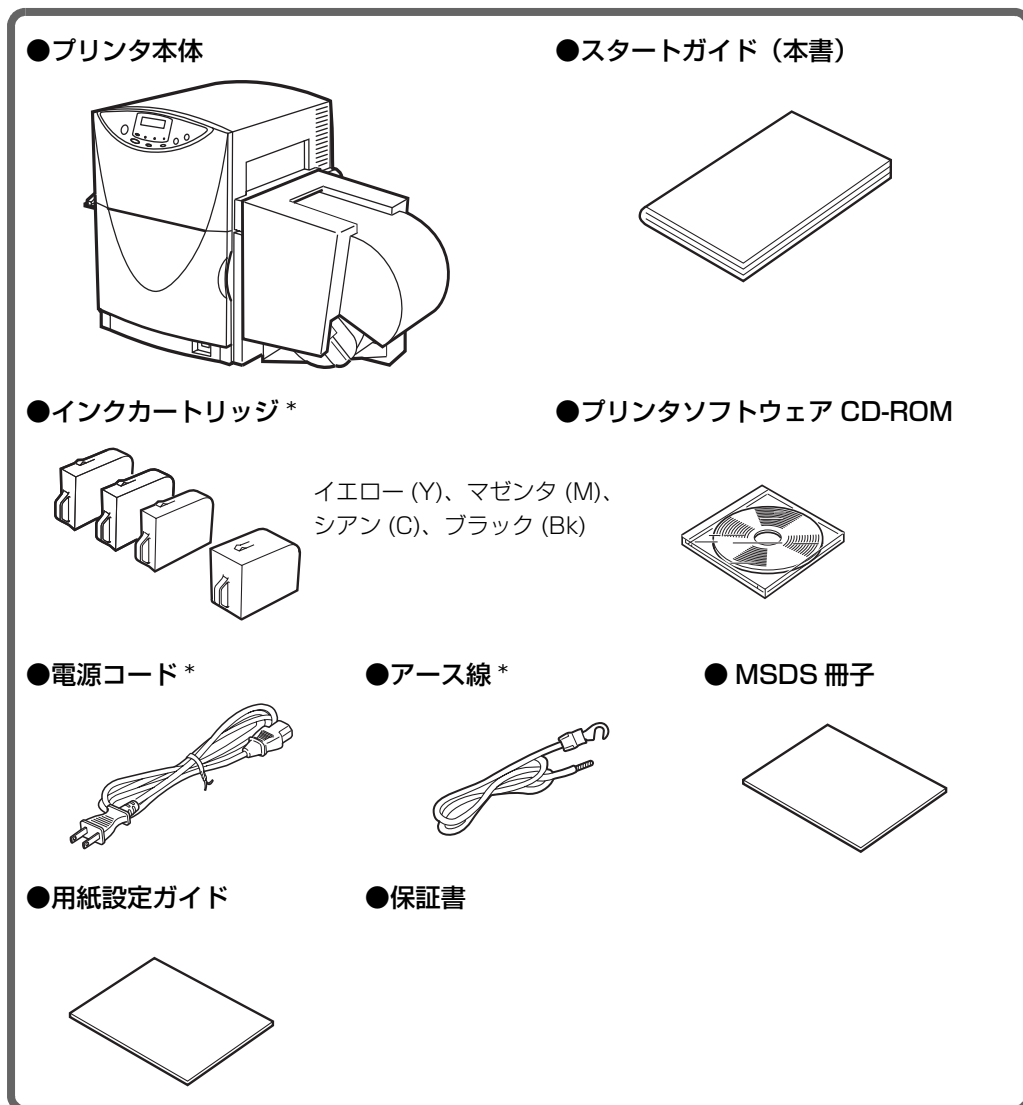
●プリンタソフトウェア CD-ROM

●電源コード *

●アース線 *

● MSDS 冊子

●用紙設定ガイド

●保証書

* 設置作業者が、設置時にプリンタ本体に取り付けます。

MEMO

- 本製品出荷時には、上記の同梱品以外にも、設置作業者が設置作業を行う際に必要なもの、プリンタのメンテナンスをする際に使用する工具などが同梱されています。
- 本製品には USB ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピュータのポートなどに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。

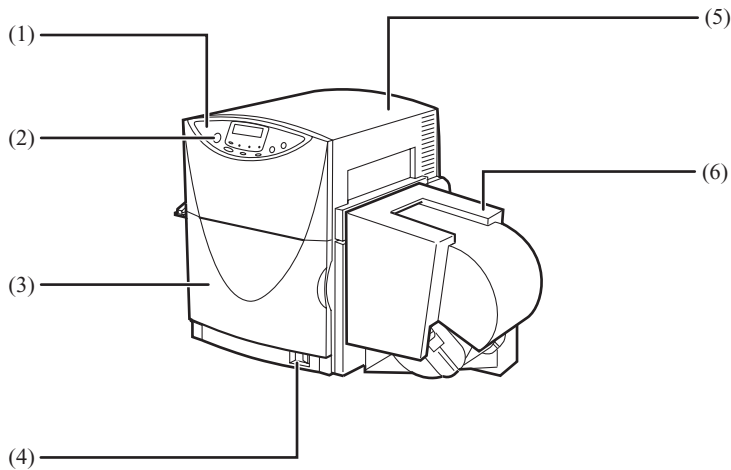
お使いになる前に

本製品をお使いになる前に、印刷を行うまでに必要な準備や、覚えていただきたい基本的な事柄について説明します。

各部の名称と働き

本機の各部の名称と働きは、次のとおりです。

正面

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

(1) **操作パネル**
プリンタの動作を切り替えるキーと、プリンタの状態を示す表示ランプや表示パネルの部分を指します。

(2) **[節電] キー**
通常状態（すぐに印刷できる状態）とスリープ状態（節電の状態）を切り替えます。

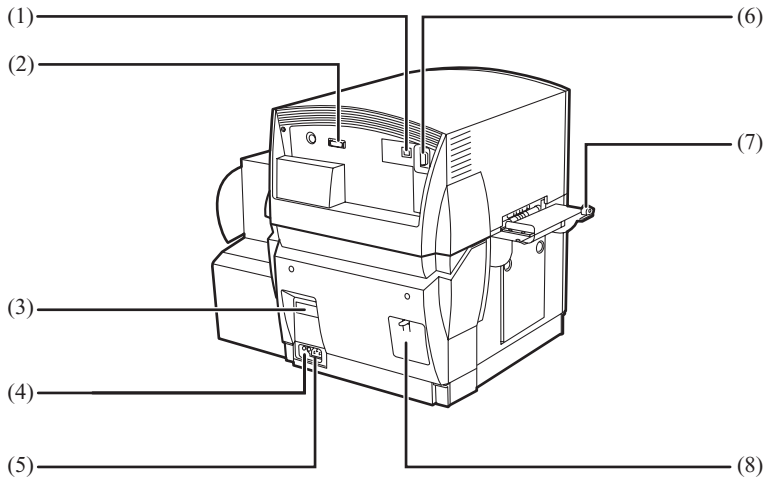
(3) **前ドア**
インクカートリッジを交換するときに開きます。

(4) **メイン電源スイッチ**
プリンタの電源をオン／オフするスイッチです。電源をオフにする場合は、[節電] キーを押してスリープ状態にしてからメイン電源スイッチを押します。

(5) **PHS ユニット**
搬送路に詰まった用紙を取り除くときや、内部を清掃するときに開きます。中にはプリントヘッドが収納されています。

(6) **ロールカバー**
用紙にホコリ等がつかないための保護カバーです。

背面

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)

（1） **USB コネクタ**
USB ケーブルでコンピュータと接続します。

(2) **オプション用コネクタ**
オプションのオートカッター装置を接続します。

(3) **定格銘板ラベル**
プリンタ識別のためのシリアル番号が記載されています。
プリンタの修理を受けるときに必要になります。明示されている電流値（LX 760/LX 740 は 0.7A、LX 760RF は 0.8A）は、平均消費電流です。

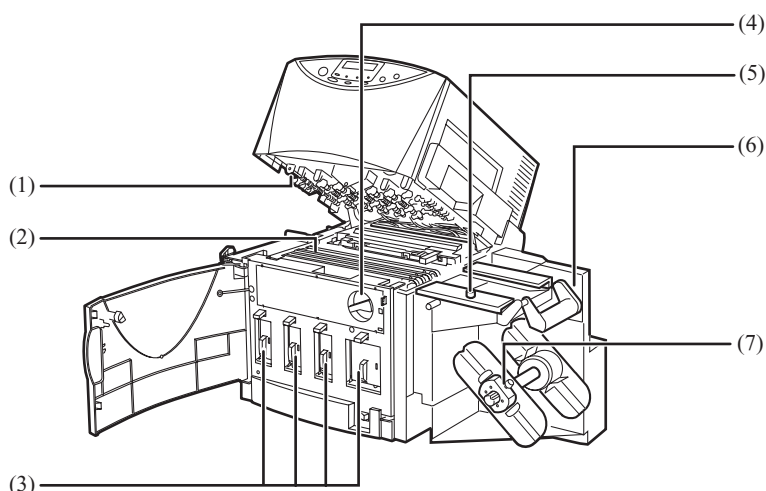
(4) **アース線接続部**
付属のアース線を接続します。

(5) **電源コネクタ**
付属の電源コードを接続します。

(6) **RS232C コネクタ（LX 760、LX 760RF）**
外部機器接続用の拡張インタフェースです。

(7) **ラベルカッター**
印刷済みのラベルを切り離します。

(8) **サブカバー**
移動または輸送時に、内部のキャップでインク経路をふさぐために開きます。

本体内部

(1) **プリントヘッド**
プリントするためのノズルが装着されています。

(2) **搬送ベルト**
用紙を高速で搬送します。紙粉やインクで汚れた場合は清掃してください。

(3) **インクカートリッジ**
左からイエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）の 4 色のカートリッジをセットします。

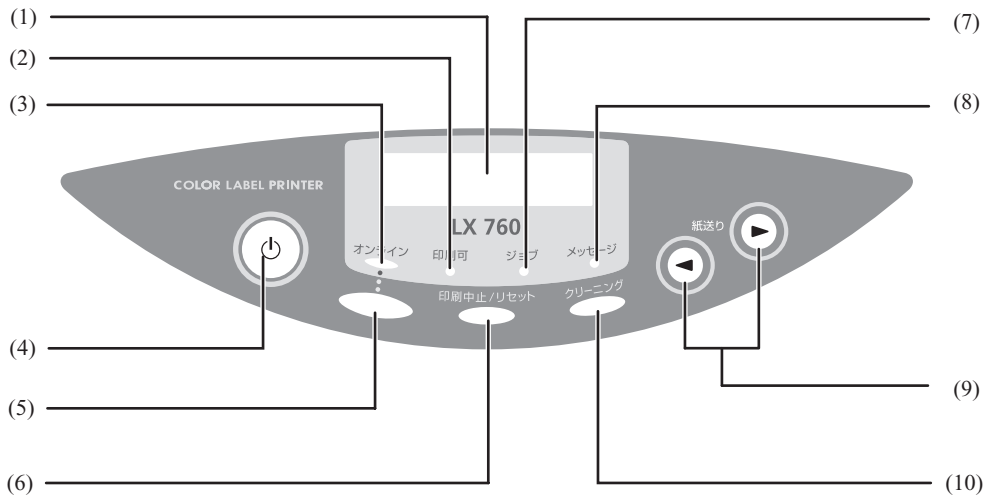
(4) **PHS ユニットオープンハンドル**
PHS ユニットを開くときは解除位置に、閉じるときはロック位置にします。また、ロック位置になっていないと前ドアを閉じることはできません。

(5) **用紙ガイド固定ビス**
用紙をセットするときに、用紙ガイドを適正位置に固定します。

(6) **ロールユニット**
専用の用紙をセットします。

(7) **ロール押さえ固定ビス**
用紙をロールユニットに固定します。

操作パネル

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8)
(9)
(10)
COLOR LABEL PRINTER
LX 760
オンライン
印刷可
ジョブ
メッセージ
印刷中止/リセット
クリーニング
紙送り

（1） **表示パネル**
プリンタの状態を表すメッセージや機能を表示します。

(2) **［印刷可］ランプ（緑色）**
通常状態のとき点灯し、スリープ状態ではゆっくりと点滅します。

(3) **［オンライン］ランプ（緑色）**
オンライン状態のとき点灯し、オフライン状態では消灯します。オフライン状態へ移行中は点滅します。

(4) **［節電］キー**
通常状態（すぐに印刷できる状態）とスリープ状態（節電の状態）を切り替えます。スリープ状態から 1 秒程度押すと電源が入り、クリーニング後［印刷可］ランプが点灯して印刷できる状態になります。また、通常状態から 1 秒程度押すとプリントヘッドが保護され、スリープ状態になります。スリープ状態のときは［印刷可］ランプがゆっくり点滅します。

(5)　**［オンライン］キー**

オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。

オンライン：［オンライン］ランプが点灯し、コンピュータから印刷を行える状態です。

オフライン：［オンライン］ランプが消灯し、コンピュータからの指示や印刷データを受け付けない状態です。

印刷中に［オンライン］キーを押すと、それ以降コンピュータからの印刷データを受け付けなくなり印刷が一時停止します。再びキーを押すと印刷が再開します。

(6)　**［印刷中止 / リセット］キー**

印刷中に押すと、ただちに印刷が中止され、印刷中のデータを破棄します。

また、オフライン状態で 3 秒以上押すと、受信した印刷データを破棄します。

(7)　**［ジョブ］ランプ（緑色）**

印刷データの受信中に点滅します。印刷を中断した場合など、印刷データが残っているときは点灯します。

(8)　**［メッセージ］ランプ（オレンジ色）**

エラーが発生したときに点灯し、同時に表示パネルにもエラーメッセージが表示されます。サービスコールエラー発生時には点滅します。

(9)　**◁ ▷［紙送り］キー**

オフライン状態のときに［紙送り］キーを押すと、用紙を任意の方向に送ることができます。

◁［紙送り］キーを短く押す：

PHS ユニット入口のローラーに突き当てられた用紙の先端を、PHS ユニット内に送り込みます。用紙をセットするときに使います。

◁［紙送り］キーを 1 秒以上押す：

キーを押している間、用紙を排出方向に送ります。用紙のエンド処理をするとき等に使います。

▷［紙送り］キーを押す：

用紙が入口方向に一定距離だけ戻されます。用紙を途中で交換するとき等に使います。

(10)　**［クリーニング］キー**

オフライン状態で押すと、プリントヘッドのクリーニングを行います。

禁　止

- 印刷中にメイン電源スイッチをオフにしないでください。プリントヘッドの保護動作が正常に行われず故障の原因となります。
- 電源を切るときは、操作パネルの［節電］キーを押して、必ずスリープ状態にしてからメイン電源スイッチをオフにしてください。
- 印刷中に前ドアを開けると、エラーになり印刷が中断されます。また故障の原因になることがあります。
- PHS ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また PHS ユニットはゆっくりと開閉してください。

オンラインとオフライン

［オンライン］キーを押すたびに「オンライン状態」と「オフライン状態」が切り替わります。

オンライン状態：コンピュータから印刷を行える状態です。オンラインランプが点灯します。
オフライン状態：コンピュータからの指示や印刷データを受け付けない状態です。オンラインランプが消灯します。

なお、印刷中に［オンライン］キーを押すと、それ以降コンピュータからの印刷データを受け付けなくなり、印刷が一時的に止まります。再び［オンライン］キーを押すと印刷が再開します。

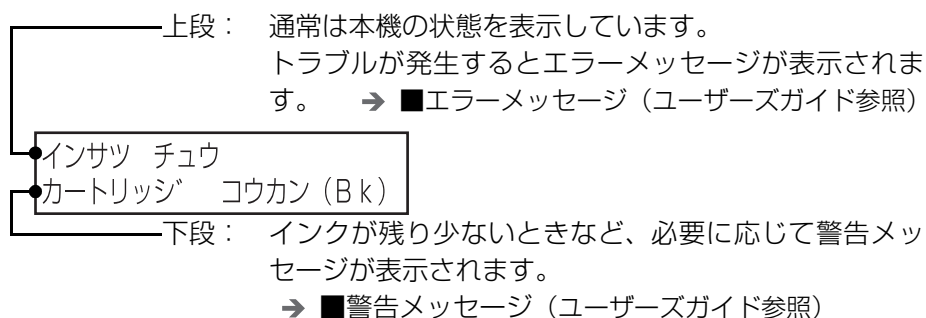
表示パネル

表示パネルは、本機の動作状況を簡単なメッセージで伝えます。

上段：　通常は本機の状態を表示しています。
トラブルが発生するとエラーメッセージが表示されます。　➔ ■エラーメッセージ（ユーザーズガイド参照）

```
インサツ　チュウ
カートリッジ　 コウカン（Bｋ）
```

下段：　インクが残り少ないときなど、必要に応じて警告メッセージが表示されます。
➔ ■警告メッセージ（ユーザーズガイド参照）

MEMO

● 複数の警告メッセージがあるときや、同時に複数のエラーが発生しているときは、1 秒間ずつメッセージが入れ替わり表示されます。

本機の状態を示すメッセージ

```
ショキカ　チュウ
```

電源をオンにしたとき、クリーニング中に表示されます。同時に印刷可ランプが点滅します。しばらくお待ちください。

表示	説明
インサツ　カノウ	オンライン状態を表します。同時にオンラインランプが点灯し、印刷できる状態です。
オフライン	オフライン状態を表します。同時にオンラインランプが消灯し、印刷データを受け付けない状態です。
インサツ　チュウ	印刷中です。
インサツ　PAUSE	［オンライン］キーを押して印刷を一時停止した状態です。この状態では次の操作を行えます。 ［オンライン］キー　印刷を再開します。 ［印刷中止 / リセット］キー　印刷を終了します。 ［クリーニング］キー　クリーニングを行います。
シャットダ゛ウン　ショリ　チュウ	［節電］キーによってスリープ状態へ移行するときに表示されます。
シ゛ュシン　チュウ	コンピュータから印刷データを受信中の状態です。同時に［ジョブ］ランプが点滅します。
テンカイ　チュウ	印刷データが本機にある状態です。同時に［ジョブ］ランプが点灯します。
リセット	［印刷中止 / リセット］キーを 3 秒以上押して、データをクリアしている状態です。
クリーニンク゛　チュウ	クリーニング中です。

ソフトウェアのインストール

本機の設置が終わったら、本機で印刷する前にコンピュータにソフトウェアをインストールします。本プリンタ用のソフトウェアとして、プリンタドライバが付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」に収録されています。
また、ユーザーズガイドも収録されています。必要に応じてインストールを行ってください。

動作環境について

プリンタドライバおよびユーザーズガイドは、次の環境でご利用になれます。

■コンピュータ本体

● Intel Pentium(TM) 以上の CPU を搭載した Windows Vista 日本語版、Windows XP 日本語版、Windows 2000 日本語版が動作するコンピュータ（USB インタフェースを持つ DOS / V マシン）

■基本ソフトウェア

● Windows Vista 日本語版、Windows XP 日本語版、Windows 2000 日本語版

■ハードディスクの空き容量

● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む）
  プリンタドライバ：50MB 以上
  ユーザーズガイド：5MB 以上
● ユーザーズガイドをご覧になるには Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。
  お使いのコンピュータに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールを行ってください。

プリンタドライバをインストールする

付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」に収録されているプリンタドライバをインストールします。

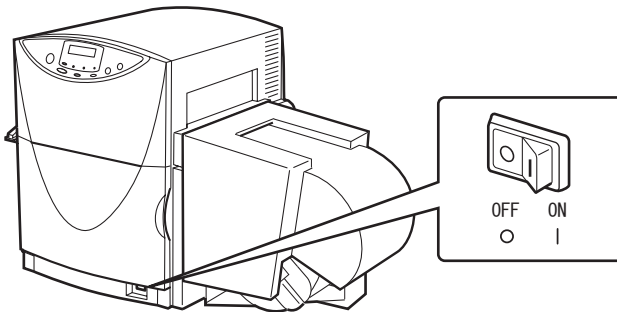
禁　止

- Windows Vista/Windows XP/Windows 2000 にインストールする場合は、Administrator 権限（コンピュータ管理者の権限）を持ったユーザ名でログオンする必要があります。
- Windows Vista/Windows XP では、複数のユーザが 1 台のコンピュータを同時に使用することができますが、設定を行うときは一人だけログオンした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

MEMO

- USB ケーブルは、プリンタドライバをインストールする前に接続しないでください。インストールの途中で画面の指示に従って USB ケーブルを接続してください。
- ［新しいハードウェアの検出ウィザード］ダイアログボックスが表示された場合には、［キャンセル］をクリックし、本手順にしたがってプリンタドライバのインストールを行ってください。

1　プリンタのメイン電源スイッチがオフ（「○」の位置）になっていることを確認します。

OFF　ON
○　|

禁　止

- メイン電源スイッチがオンになっている場合は、［節電］キーを押して、必ずスリープ状態にしてからメイン電源スイッチをオフにしてください。

2 コンピュータとプリンタがUSBケーブルで接続されている場合は、一度USBケーブルを取り外します。

3 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

4 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。

● 次のような画面が表示されたときは、［autoplay.exe の実行］をクリックします。

自動再生
DVD RW ドライブ (E:) LX 700 Series
ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う:
プログラムのインストール/実行
autoplay.exe の実行
発行元は指定されていません
全般 のオプション
フォルダを開いてファイルを表示
-エクスプローラ使用
コントロール パネルで自動再生の既定を設定します

● CD-ROM ドライブの自動実行（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。

Windows Vista の場合

1 ［スタート］メニューを開き、［コンピュータ］を選びます。
2 CD-ROM ドライブのアイコンをクリックします。
3 「autoplay.exe」をダブルクリックします。

Windows XP の場合

1 ［スタート］メニューを開き、［マイコンピュータ］を選びます。
2 CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
3 「autoplay.exe」をダブルクリックします。

Windows 2000 の場合

1 デスクトップ上にある［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。
2 CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
3 「autoplay.exe」をダブルクリックします。

5 ［プリンタドライバをインストールする］をクリックします。

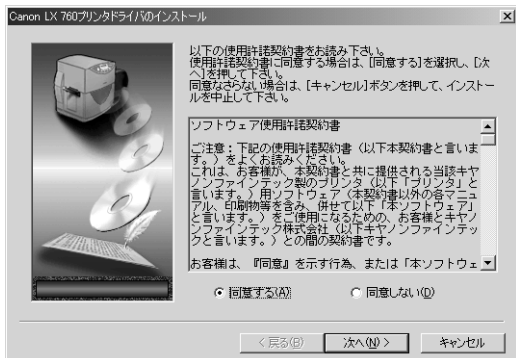
Canon
Canon プリンタソフトウェア CD-ROM for LX 760 / 740 / 760RF
プリンタドライバをインストールする
ユーザーズガイドをインストールする
ユーザーズガイドを読む
オンラインユーザ登録
終了
Copyright Canon FINETECH INC. 2007 All Rights Reserved.

6 リストからご使用になるプリンタを選択し、［OK］をクリックします。

プリンタの機種を選択してください。
Canon LX 760
Canon LX 760
Canon LX 740
Canon LX 760RF

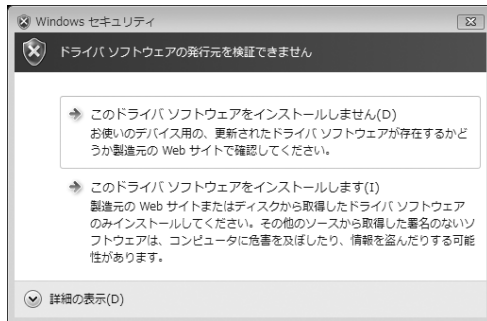
● ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは［許可］をクリックします。

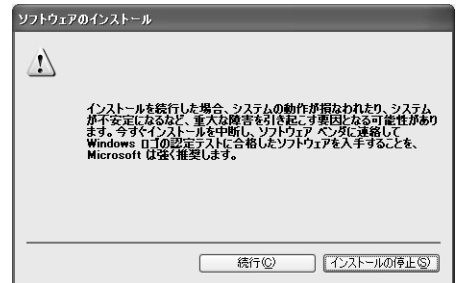
ユーザー アカウント制御
認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログラムは実行しないでください。
cfsetup.exe
認識できない発行元
キャンセル
このプログラムの発行元も目的もわかりません。
許可(A)
このプログラムを信用します。発行元がわかっているか、このプログラムを以前使用したことがあります。
詳細(D)
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用されるのを防ぎます。

7 「使用許諾契約書」の内容を読んで［同意する］をクリックし、［次へ］をクリックします。

8 ［開始］をクリックします。

9 次の画面が表示されます。

Windows Vista の場合

［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

Windows XP の場合

［続行］をクリックします。

Windows 2000 の場合

「はい」をクリックします。

10 画面の指示に従って操作します。

USB 接続でご使用になる場合と、ネットワーク環境でご使用になる場合とで、次のように操作します。

- プリンタとコンピュータ（プリントサーバ）を接続するには、USB ケーブルが必要です。
- 本機は、USB2.0 Hi-Speed 対応です。USB1.1 もお使いいただけます。
- 本製品には USB ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピュータのポートなどに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。

禁止

● USB ケーブルは、コンピュータやプリンタの電源がオンでも抜き差しすることができますが､次の場合は USB ケーブルを抜き差ししないでください。
  - コンピュータの起動中（デスクトップ画面が表示されるまでの間）
  - プリンタの印刷中

  コンピュータやプリンタの電源がオンの時に USB ケーブルを外す場合は、コンピュータ側（USB ハブ側）のコネクタを抜くようにしてください。また、USB ケーブルを差し直す場合は、5 秒以上間隔を空けて差し込んでください。間隔が短いと、正しく動作しない場合があります。

Canon LX 760プリンタドライバのインストール

USB接続でのご使用の場合

1.プリンタとコンピュータの接続を確認してください。
2.プリンタの電源を入れてください。
3.プリンタが認識されると次に進みます。

自分で接続先を選びたい場合

[手動選択]をクリックして、接続先を選択してください。

手動選択

< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

USB 接続でのご使用の場合

USB 接続でご使用の場合は、プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続し、プリンタのメイン電源スイッチをオン（「｜」の位置）にします。

ネットワーク環境でのご使用の場合

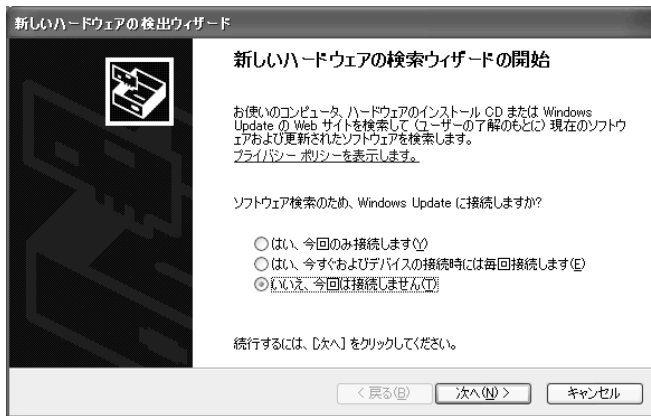
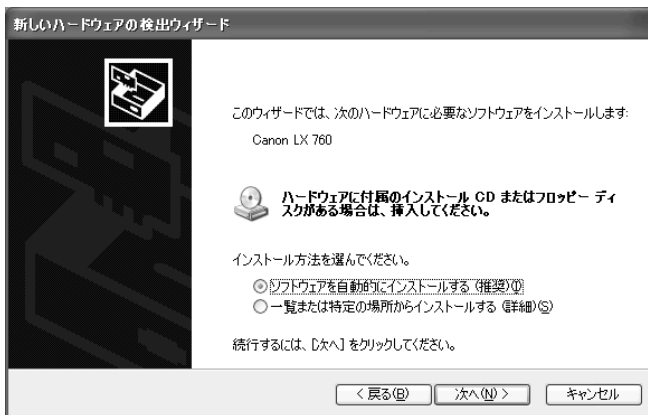
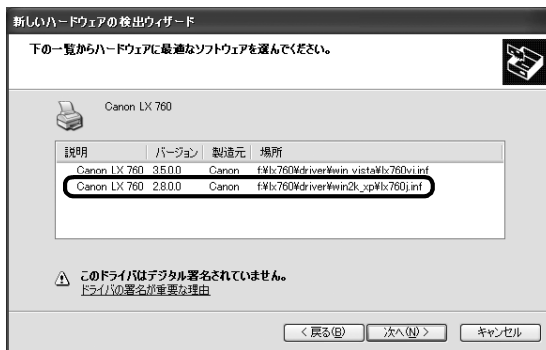
接続先のポートを選んでインストールしたり、ネットワーク環境で使用したりする場合は、［手動選択］をクリックします。［接続先の選択］ダイアログボックスが表示されたら、接続先のポートを選びます。

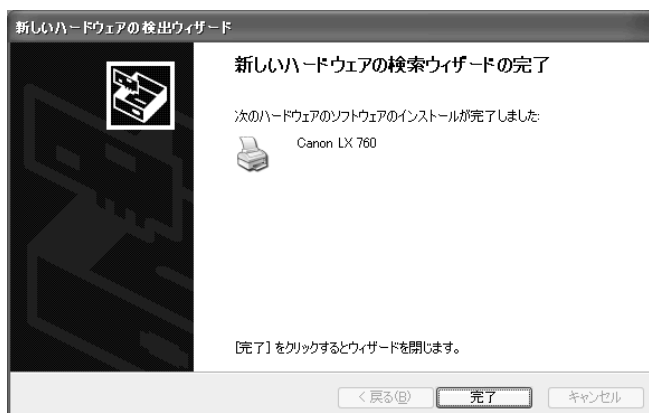
● 選択した接続先のポートは、プリンタドライバのインストール完了後に選び直すことができます。
● プリントサーバを利用する場合は、プリントサーバの使用方法を確認する必要があります。詳しくは、プリントサーバの取扱説明書をご覧ください。

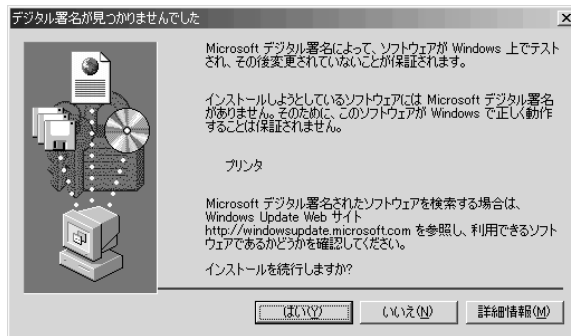
11 **プリンタが認識されると、次の画面が表示されることがあります。**

表示されたときは次のとおりに操作します。

Windows XP の場合

1 「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？」というメッセージが表示された場合は、[いいえ、今回は接続しません] をクリックし、[次へ] をクリックします。

2 [ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）] をクリックし、[次へ] をクリックします。

3　［f:¥lx760¥driver¥win2k_xp¥lx760j.inf］をクリックし［次へ］をクリックします。（「f:¥」の部分は、お使いのコンピュータの CD-ROM ドライブ名になります）

4　［続行］をクリックします。

5　［完了］をクリックします。

Windows 2000 の場合

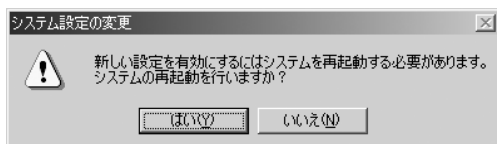
「はい」をクリックします。

12 次の画面が表示されます。

インストールを終了する場合は［完了］をクリックし、手順 13 へ進みます。
プリンタドライバの設定内容を読み込む（インポートする）場合は、「設定内容を読み込む（インポート）」（P.35）をご覧ください。

- インストールを終了した後にインポートする方法については「プリンタソフトウェアCD-ROM」に収録されているユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

13 次のダイアログボックスが表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」を取り出して、[はい] をクリックします。

コンピュータの再起動が自動的に開始されます。

システム設定の変更
新しい設定を有効にするにはシステムを再起動する必要があります。
システムの再起動を行いますか？
はい(Y) いいえ(N)

● [いいえ] を選ぶ場合は、プリンタを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

以上で、プリンタドライバのインストールは完了です。

引き続き本プリンタで印刷する場合は、用紙をセットしてから印刷を行います。用紙のセットのしかたについては、「プリンタソフトウェア CD-ROM」に収録されているユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

➔ ユーザーズガイドをインストールする（P.47）

MEMO

● プリンタドライバのアンインストールのしかたについては、「プリンタソフトウェア CD-ROM」に収録されているユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

設定内容を読み込む（インポート）

プリンタドライバの設定内容を読み込む（インポートする）場合は、プリンタドライバのインストール中、次の画面で［設定移行ユーティリティ］をクリックします。

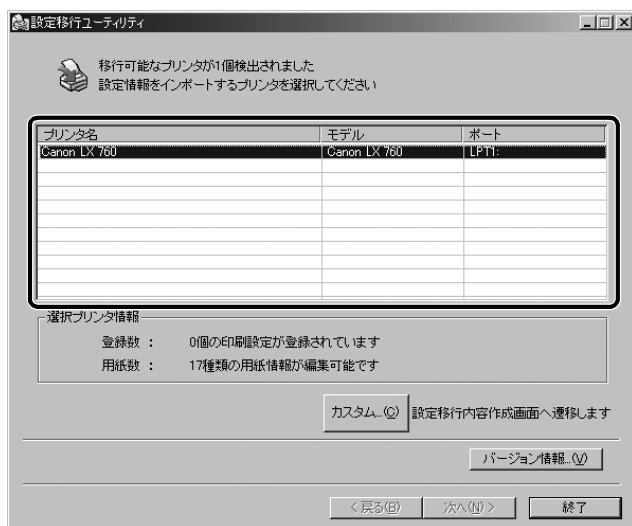
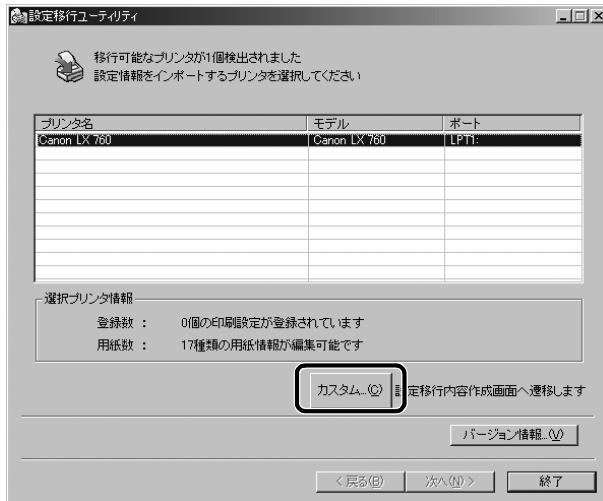
MEMO

- インポートには次の方法があります。
  - LX 760、LX 740 または LX 760RF プリンタドライバの設定内容を保存したファイル（エクスポートファイル）から読み込む
  - コンピュータにある他の LX 760、LX 740 または LX 760RF プリンタドライバの設定内容を読み込む
- LX 760、LX 740 または LX 760RF の各プリンタ間には次のような関係があります。

プリンタ ＼ 設定内容	LX 760	LX 740	LX 760RF
LX 760	○	△	×
LX 740	△	○	×
LX 760RF	×	×	○

○：プリンタドライバ設定内容の印刷設定、用紙設定のインポートが可能です。
△：プリンタドライバ設定内容の用紙設定のみインポートが可能です。
×：プリンタドライバ設定内容のインポートはできません。

1 ［設定移行ユーティリティ］をクリックします。

2 設定移行ユーティリティ画面が開いたら、インポートを行うプリンタ（ドライバ）を一覧から選び、クリックします。

3 ［カスタム］をクリックします。

4 ［ファイル選択］または［プリンタ選択］をクリックします。

設定内容を保存したファイル（エクスポートファイル）を読み込む場合は、［ファイル選択］をクリックし、手順 5 へ進みます。
コンピュータにある他の LX 760、LX 740 または LX 760RF のプリンタから設定情報をインポートする場合は［プリンタ選択］をクリックします。手順は次の「プリンタからの設定情報移行について」（P.38）をご覧ください。

プリンタからの設定情報移行について

● コンピュータに他の LX 760、LX 740 または LX 760RF のプリンタドライバがある場合は、そのプリンタドライバの設定内容を直接インポートすることができます。各ドライバ間のインポート可能な設定情報については P.35 の MEMO をご覧ください。

プリンタ選択の手順

1 ［プリンタ選択］をクリックします。

2 設定移行元のプリンタを選択し、［OK］をクリックします。

移行データ作成画面に戻り、手順 6（P.39）からの操作を続けます。

5 設定情報ファイル（インポートするファイル）を選択し、［開く］をクリックします。

6 [印刷設定] シートと [用紙設定] シートに指定したファイルの設定内容が表示されます。

指定したファイルの設定内容をそのままインポートする場合は手順 7（P.44）へ進みます。
設定内容を編集したい場合は 「印刷設定の作成について」（P.40）と「用紙設定の作成について」（P.42）をご覧ください。

印刷設定の作成について

● 指定したファイルが持つプリンタドライバの印刷設定をインポートすることができます。インポートすると、プリンタドライバの［基本設定］シートの［設定一覧］に取り込まれ、［印刷設定］が登録済みの状態になります。

印刷設定の作成画面

(1) **印刷設定の表示**
エクスポートファイルまたは設定移行元プリンタドライバに保存されている印刷設定が［項目名］に表示されます。［項目名］で選択した項目の設定情報が下段の［設定内容］に表示されます。

(2) **操作ボタン**
［一括移動］をクリックして、（1）の項目すべてを（3）の項目へとコピーします。初めからやり直したいときは［クリア］をクリックします。（3）のコピーした項目がすべて「未登録」となり、何もコピーしていない状態に戻ります。

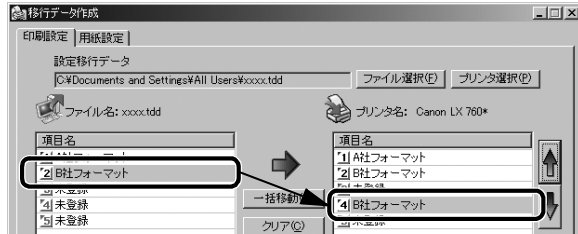
(3) **印刷設定の作成**
プリンタドライバの印刷設定で［基本設定］シートの［設定一覧］に登録される内容が［項目名］に表示されます。［項目名］で選択された項目の設定情報が下段の［設定内容］に表示されます。

(4) **登録番号の入替えボタン**
（3）で選択した項目の登録場所を上下ボタンで入替えます。

印刷設定の作成

インポートする印刷設定を選択します。

(1) の項目をすべて選びたいときは、(2) の [一括移動] をクリックします。(1) の項目が（3）の項目へとコピーされます。

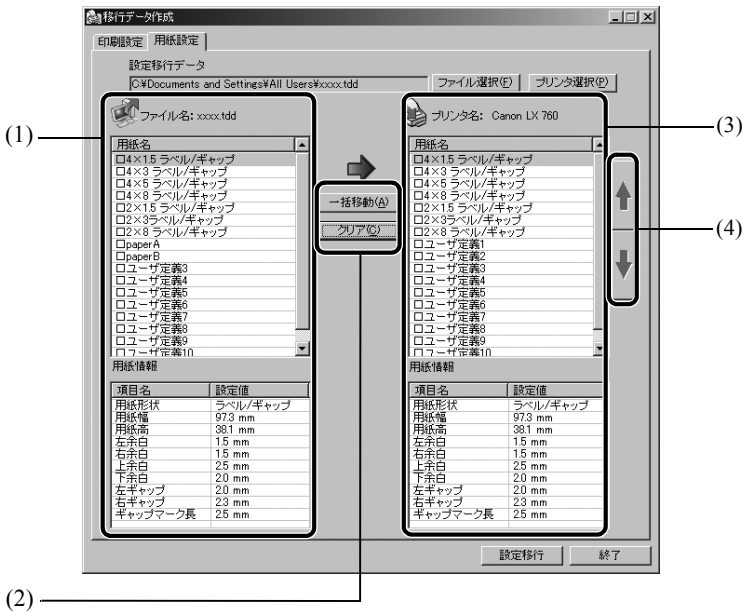
コピーしたい項目だけを選びたいときは、（1）の項目をドラッグして（3）の登録したい場所でドロップすると、1 つずつ、最大 5 つまでコピーすることができます。

（1）と（3）の項目を選択すると、それぞれ下段の［設定内容］に設定情報が表示されます。設定情報を確認しながら、コピーする項目を決めます。

(3) の項目を選び (4) の上下ボタンでクリックすると、登録番号を入替えることができます。

初めからやり直したいときは (2) の [クリア] をクリックします。(3) の項目がすべて「未登録」となり、何もコピーしていない状態に戻ります。

用紙設定の作成について

● 指定したファイルが持つプリンタドライバの用紙サイズをインポートすることができます。インポートすると、プリンタドライバの [用紙設定] シートの [用紙サイズ] に取り込まれ、[用紙サイズ] の値が登録済みの状態になります。

用紙設定の作成画面

(1) **用紙設定の表示**

エクスポートファイルまたは設定移行元プリンタドライバに保存されている用紙設定が［用紙名］に表示されます。［用紙名］で選択した用紙の設定情報が下段の［用紙情報］に表示されます。

(2) **操作ボタン**

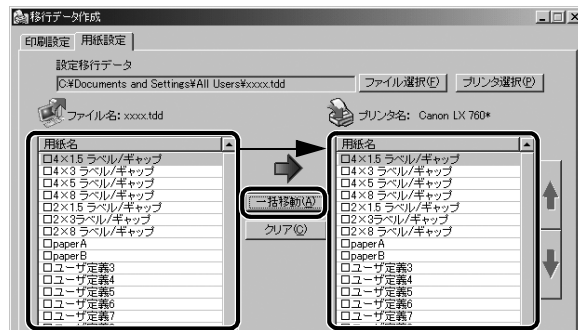
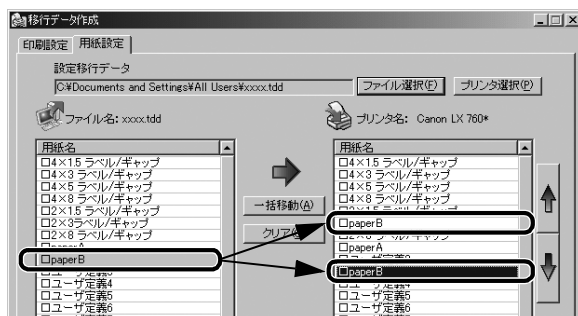
［一括移動］をクリックして、(1) の用紙名すべてを (3) の用紙名へとコピーします。初めからやり直したいときは［クリア］をクリックします。(3) のコピーした用紙名は初期設定に戻ります。

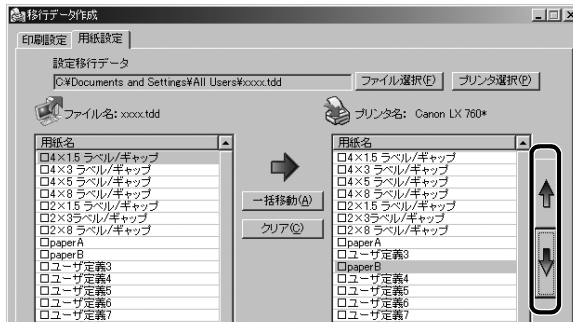
(3) **用紙設定の作成**
プリンタドライバの印刷設定で［用紙設定］シートの［用紙サイズ］に登録される用紙名称が［用紙名］に表示されます。［用紙名］で選択された用紙の設定情報が下段の［用紙情報］に表示されます。

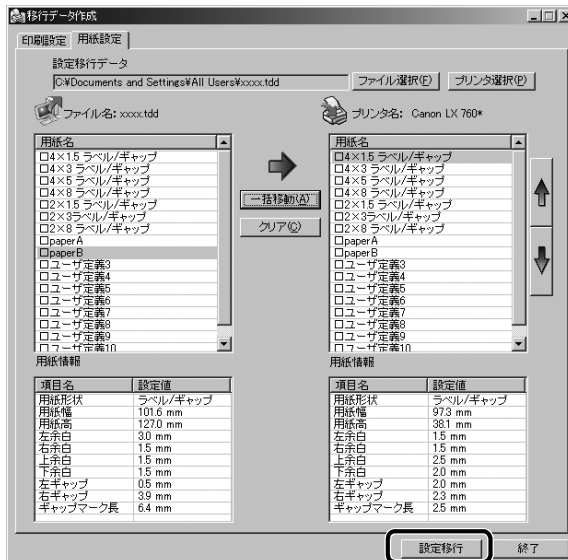
(4) **登録番号の入替えボタン**
（3）で選択した用紙名の登録場所を上下ボタンで入替えます。

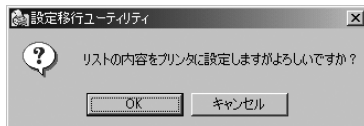
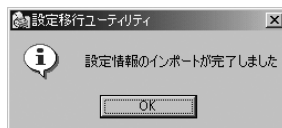
用紙設定の作成

インポートする用紙設定を選択します。

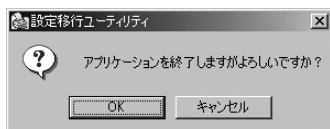
（1）の用紙名をすべて選びたいときは、（2）の［一括移動］をクリックします。（1）の用紙名が（3）の用紙名へとコピーされます。

コピーしたい用紙名だけを選びたいときは、（1）の用紙名をドラッグして（3）の登録したい場所でドロップすると、1 種類ずつ、最大 17 種類までコピーすることができます。

（1）と（3）の用紙名を選択すると、それぞれ下段の［用紙情報］に設定情報が表示されます。設定情報を確認しながら、コピーする項目を決めます。

（3）の用紙名を選び（4）の上下ボタンをクリックすると、登録場所を入替えることができます。

初めからやり直したいときは（2）の［クリア］をクリックします。（3）の用紙名は初期設定に戻ります。

7 **［設定移行］をクリックします。**

8 インポートする内容が表示されます。表示された内容でインポートする場合は ［OK］をクリックします。

9 リストの内容をプリンタに設定するかどうかの確認メッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。

10 [OK] をクリックします。

11 移行データ作成画面と設定移行ユーティリティ画面の [終了] をクリックします。

12 **アプリケーション終了を確認するメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。**

設定移行ユーティリティ
アプリケーションを終了しますがよろしいですか？
OK　キャンセル

プリンタドライバのインストール画面に戻り、「プリンタドライバをインストールする」の手順12（P.33）からの操作を続けます。

ユーザーズガイドをインストールする

付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」には、プリンタのユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドは、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットして見ることができますが、コンピュータにインストールしておくと便利です。

MEMO

- ユーザーズガイドは、Adobe Reader もしくは Adobe Acrobat Reader をインストールしたパソコンでしか見ることができません。ユーザーズガイドをインストールする前に Adobe Reader もしくは Adobe Acrobat Reader をインストールしておいてください。

禁 止

- Windows Vista/Windows XP/Windows 2000 にインストールする場合は、Administrator 権限（コンピュータ管理者の権限）を持ったユーザ名でログオンする必要があります。
- Windows Vista/Windows XP では、複数のユーザが 1 台のコンピュータを同時に使用することができますが、設定を行うときは一人だけログオンした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

1 **「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。**

- 次のような画面が表示されたときは、［autoplay.exe の実行］をクリックします。

- CD-ROM ドライブの自動実行（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。

Windows Vista の場合

1　［スタート］メニューを開き、［コンピュータ］を選びます。

2　CD-ROM ドライブのアイコンをクリックします。

3　「autoplay.exe」をダブルクリックします。

Windows XP の場合

1　［スタート］メニューを開き、［マイコンピュータ］を選びます。

2　CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

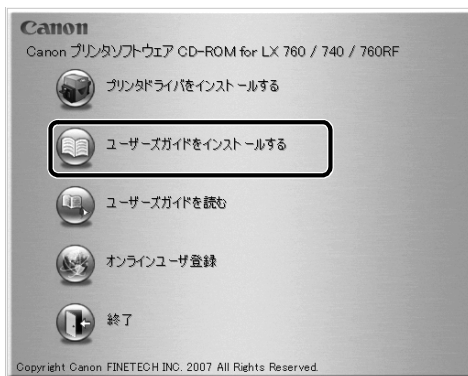
3　「autoplay.exe」をダブルクリックします。

Windows 2000 の場合

1　デスクトップ上にある［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

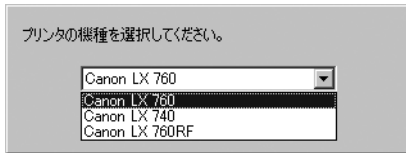
2　CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

3　「autoplay.exe」をダブルクリックします。

2　**［ユーザーズガイドをインストールする］をクリックします。**

3　**リストからご使用になるプリンタを選択し、「OK」をクリックします。**

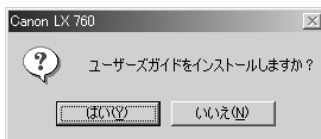
プリンタの機種を選択してください。

Canon LX 760
Canon LX 760
Canon LX 740
Canon LX 760RF

● ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは［許可］をクリックします。

ユーザー アカウント制御
認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログラムは実行しないでください。
pdfinst.exe
認識できない発行元
キャンセル
このプログラムの発行元も目的もわかりません。
許可(A)
このプログラムを信用します。発行元がわかっているか、このプログラムを以前使用したことがあります。
詳細(D)
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用されるのを防ぎます。

4　**［はい］をクリックします。**

ユーザーズガイドのインストールが始まります。

Canon LX 760
ユーザーズガイドをインストールしますか？
はい(Y)　いいえ(N)

5 **デスクトップ上にインストールしたユーザーズガイドを開くショートカットアイコンを作る場合は、［はい］をクリックします。**

Canon LX 760

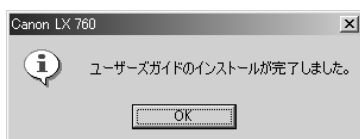
デスクトップ上にショートカットを作成しますか？

はい(Y)　いいえ(N)

6 **［OK］をクリックします。**

Canon LX 760

ユーザーズガイドのインストールが完了しました。

OK

以上で、ユーザーズガイドのインストールは完了です。
引き続き本プリンタで印刷する場合は、プリンタドライバをインストールし、用紙をセットしてから印刷を行います。用紙のセットのしかたについては、ユーザーズガイド（電子マニュアル）をご覧ください。

➔ プリンタドライバをインストールする（P.25）

■ユーザーズガイドを読む

インストールしたユーザーズガイドは、デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックすると、ご覧いただけます。
また、ショートカットアイコンを作成しなかった場合は、[スタート] メニューから選択してください。

Windows Vista/Windows XP の場合
[スタート] メニューの [すべてのプログラム] ー [Canon LX 760]、[Canon LX 740] または [Canon LX 760RF] から [ユーザーズガイドを読む] をクリックします。

Windows 2000 の場合
[スタート] メニューの [プログラム] ー [Canon LX 760]、[Canon LX 740] または [Canon LX 760RF] から [ユーザーズガイドを読む] をクリックします。

MEMO

- ユーザーズガイドをご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader をあらかじめインストールしておく必要があります。お使いのコンピュータに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードして、インストールを行ってください。
- ユーザーズガイドをインストールしないでご覧になる場合は、次の操作をしてください。
  1. 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータの CD-ROM ドライブにセットします。
  2. [ユーザーズガイドを読む] をクリックします。

3. リストからご使用になるプリンタを選択し、[OK] をクリックします。

プリンタの機種を選択してください。

Canon LX 760

Canon LX 760
Canon LX 740
Canon LX 760RF

■ユーザーズガイドをアンインストールする

インストールされているユーザーズガイドを削除（アンインストール）する場合は、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］または［プログラム］から［Canon LX 760］、［Canon LX 740］または［Canon LX 760RF］ー［ユーザーズガイドのアンインストール］を選んでください。

Office ドキュメントの新規作成
Office ドキュメントを開く
Windows Update
プログラム(P)
最近使ったファイル(D)
設定(S)
検索(C)
ヘルプ(H)
ファイル名を指定して実行(R)...
シャットダウン(U)...
Windows 2000 Professional
スタート
Microsoft Office ツール
アクセサリ
スタートアップ
Internet Explorer
Microsoft Excel
Microsoft Word
Outlook Express
Canon LX 760
お読みください
プリンタドライバのアンインストール
ユーザーズガイドのアンインストール
ユーザーズガイドを読む

● ［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは［許可］をクリックします。

ユーザー アカウント制御
認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています
発行元がわかっている場合や以前使用したことがある場合を除き、このプログラムは実行しないでください。
pdfinst.exe
認識できない発行元
キャンセル
このプログラムの発行元も目的もわかりません。
許可(A)
このプログラムを信用します。発行元がわかっているか、このプログラムを以前使用したことがあります。
詳細(D)
ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用されるのを防ぎます。

画面にしたがって「はい」をクリックします。

Canon LX 760
ユーザーズガイドをアンインストールしますか？
はい(Y)　いいえ(N)

「OK」をクリックしてユーザーズガイドのアンインストールを完了させます。

Canon LX 760
ユーザーズガイドのアンインストールが完了しました。
OK

オンラインユーザ登録する

付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」を使って、オンラインユーザ登録を行ってください。オンラインユーザ登録をしていただくと、新製品のご案内やアップグレードに関する情報をご連絡させていただくことが可能となります。

MEMO

- オンラインユーザ登録には、ご購入いただいた製品名や、ご購入年月日、シリアル番号が必要となります。シリアル番号は、プリンタ本体背面に貼られている銘板に記載されています。
- ご使用のパソコンがインターネットに接続されていない場合には、オンラインユーザ登録はできません。

1 **「プリンタソフトウェア CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。**

- 次のような画面が表示されたときは、[autoplay.exe の実行] をクリックします。

- CD-ROM ドライブの自動実行（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。

Windows Vista の場合

1 [スタート] メニューを開き、[コンピュータ] を選びます。

2 CD-ROM ドライブのアイコンをクリックします。

3 「autoplay.exe」をダブルクリックします。

Windows XP の場合

1　［スタート］メニューを開き、［マイコンピュータ］を選びます。

2　CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

3　「autoplay.exe」をダブルクリックします。

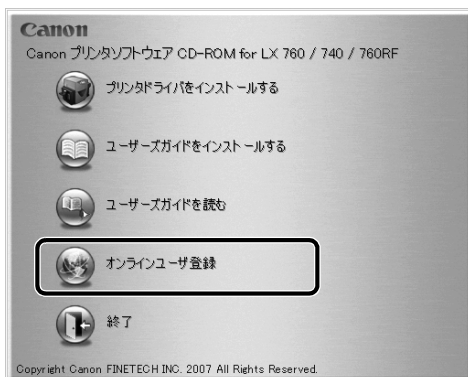
Windows 2000 の場合

1　デスクトップ上にある［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

2　CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

3　「autoplay.exe」をダブルクリックします。

2　**［オンラインユーザ登録］をクリックします。**

普段ご使用のウェブブラウザが自動的に起動し、ユーザ登録を行うためのホームページを表示します。

仕様

■プリンタ本体
LX 760/LX 740

印刷方式	バブルジェット方式
印刷色	フルカラー
解像度	600dpi × 600dpi
印刷速度	LX 760 50mm, 80mm, 100mm/sec・可変（オートモード） 50mm ～ 100mm/sec・10 単位で設定（マニュアルモード） LX 740 80mm/sec・固定
最大印字領域	幅 102mm ×長さ 997mm
印刷余白（用紙搬送方向に対して）	先端　1.5mm　　後端　1.5mm 左右　3.5mm（セパレータ込み）※
プリントヘッド	各色 2400 ノズル（有効ノズル数）
用紙	カラーラベルプリンタ専用紙（マットコート紙、光沢紙、強光沢紙、合成紙）
用紙サイズ	幅 50.8mm ～ 109.0mm、長さ 38.1mm ～ 1,000.0mm
用紙厚さ	0.20mm ～ 0.24mm
給紙容量	最大 200mm 以内／紙管 76.2mm
使用インク	専用顔料系インクカートリッジ イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）
インタフェース	USB2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）
拡張インタフェース	RS-232C（外部機器接続用、LX 760 のみ）
稼動音	約 55dB（A）以下
設置環境	温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%（ただし、結露なきこと）
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	通常状態 約 120W（最大） スリープ状態　約 9W
本体寸法	幅 690mm × 奥行き 440mm × 高さ 490mm
本体質量	約 34kg（本体のみ）

※ただし、ラベル紙をご使用される場合は、ラベルの左右端から各 1.5mm 以上の余白が必要です。

●データによっては、きれいに印刷データを再現できない場合があります。

●USB ケーブルは 2.0m 以内のものをお使いになることをお奨めします。

LX 760RF

印刷方式	バブルジェット方式
印刷色	フルカラー
解像度	600dpi × 600dpi
印刷速度	50mm, 80mm, 100mm ／秒・可変（オートモード） 50mm ～ 100mm ／秒・10 単位で設定（マニュアルモード）
最大印字領域	幅 102mm ×長さ 997mm
印刷余白（用紙搬送方向に対して）	先端　1.5mm　　後端　1.5mm 左右　3.5mm（セパレータ込み）※
プリントヘッド	各色 2400 ノズル（有効ノズル数）
用紙	カラーラベルプリンタ専用紙（マットコート紙、光沢紙、強光沢紙、合成紙）
対応 RFID タグ	Tag-it HF-I、I・CODE SLI（ISO/IEC 15693 準拠）
書き込み容量	最大 256 バイト（64 ブロック× 32 ビット）
用紙サイズ	幅 50.8mm ～ 109.0mm、長さ 38.1mm ～ 1,000.0mm
用紙厚さ	0.20mm ～ 0.24mm （RFID 内蔵ラベル : 0.21mm ～ 0.31mm、ただしチップ部は除く）
給紙容量	最大 200mm 以内／紙管 76.2mm
使用インク	専用顔料系インクカートリッジ イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）
インタフェース	USB2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）
拡張インタフェース	RS-232C（外部機器接続用）
稼動音	約 55dB（A）以下
設置環境	温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%（ただし、結露なきこと）
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	通常状態 約 140W（最大） スリープ状態　約 9W
本体寸法	幅 690mm × 奥行き 440mm × 高さ 490mm
本体質量	約 34kg（本体のみ）

※ただし、ラベル紙をご使用される場合は、ラベルの左右端から各 1.5mm 以上の余白が必要です。

●データによっては、きれいに印刷データを再現できない場合があります。

●USB ケーブルは 2.0m 以内のものをお使いになることをお奨めします。

■オートカッター（オプション）

形式		ロータリー式自動カッター
設置方式		プリンタ排紙口にビスで固定
切断速度		プリンタ速度に準ずる
用紙条件	種類	カラーラベルプリンタ専用紙（マットコート紙、光沢紙、強光沢紙、合成紙）
	サイズ	幅：50.8mm 〜 109.0mm 長さ：38.1mm 〜 1,000.0mm
	紙厚	0.2mm 〜 0.24mm
消費電力		30W
電源		AC100V　50/60Hz
外形寸法		幅 105mm ×奥行き 240mm ×高さ 220mm
重量		約 4.5kg
使用環境		温度：15 ℃〜 30 ℃　湿度：10%〜 80%（ただし、結露なきこと）

■環境基本性能

項目			
消費電力	待機時（スリープ状態）電力		約 9W
	電源 OFF 時（コンセント接続状態）電力		0W
資源効率	本体寸法		幅 690mm × 奥行き 440mm × 高さ 490mm
	本体質量		約 34kg
	再資源の使用		あり（再生プラスチック使用）
	リサイクル		インクカートリッジ
製品安全	含有有害物質	全構成部品	特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用
		外装プラスチック	重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用
	稼動音		約 55dB（A）
包装材	含有重金属（Pb、Hg、Cr（VI）、Cd）		不使用（外装箱）
	リサイクル		容器包装リサイクル法のシステムによる（2000 年 4 月より）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラス B）		

●本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルにお出しください。

Canon

お客様ご相談窓口について

お客様相談センター
全国共通電話番号　**050-555-90064**

受付時間　［平日］9：00〜12：00 / 13：00〜17：00
（土・日・祝祭日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます）

＊海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9319をご利用ください。音声ガイダンスに従って「カードプリンター」とお話しください。
＊受付時間は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

●製品には保証書が同梱されています。必要な事項が記入されているかどうか確認の上、大切に保管してください。万一の故障のときの本体無償修理期間はご購入後半年間です。ただし、消耗品類（紙類、カートリッジ等）は、保証の対象とはなりません。
●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年間です。
●その他アフターサービスなどについてご不明な点がありましたら、ご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。
●お客様ご相談窓口へお問い合わせのときは、下記のシートに必要事項をメモした上でお問い合わせください。

お問い合わせシート

【プリンタの接続環境について】
コンプピュータ　メーカ名：＿＿＿＿＿＿／機種名：＿＿＿＿＿＿
プリンタケーブル　メーカ名：＿＿＿＿＿＿／品名：＿＿＿＿＿＿
接続方法□プリンタを単独で使用　□プリンタを共用して使用（ネットワーク：　　）　□その他：

【コンピュータの使用環境について】
基本ソフトの種類
□Windows Vista（バージョン：　　　　）
□Windows XP　（バージョン：　　　　）
□Windows 2000（バージョン：　　　　）
□その他（　　　　　　　　　　　）

メモリ容量：＿＿＿＿MB/GB　ハードディスク容量：　　　MB/GB（空き容量：　　　MB/GB）

【ご使用のソフトについて】（複数あればすべて記入）
アプリケーションソフト　メーカ名：＿＿＿／製品名：＿＿＿／バージョン：＿＿＿
メーカ名：＿＿＿／製品名：＿＿＿／バージョン：＿＿＿
メーカ名：＿＿＿／製品名：＿＿＿／バージョン：＿＿＿
プリンタドライバのバージョン：（　　　　　　　　　　　）

【エラー表示】
プリンタの表示パネルに表示されたメッセージ（できるだけ正確に）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
コンピュータの画面に表示されたメッセージ（できるだけ正確に）
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【確認の結果を記入してください】

プリンタのオンラインランプ	□ついた	□つかない	□点滅している
プリンタのメッセージランプ	□ついた	□つかない	□点滅している
プリンタドライバからの ヘッド位置調整パターン印刷	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない
アプリケーションからの印刷	□印刷した	□印刷していない	□正常に印刷できない

【具体的な症状を記入してください】
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）